

平成17-19年度

厚生労働科学研究費補助金(医療安全・医療技術評価総合研究事業)

「医療安全と質を保証する患者状態適応型パス(PCAPS-IMT)
統合化システム開発研究」

主任研究者 飯塚悦功 (東京大学 教授)

主任研究者補佐 棟近雅彦(早稲田大学 教授) 水流聡子(東京大学 助教授)

中間成果報告シンポジウム プログラム

日 時 : 2006年9月9日 土曜日 9:00~18:00

会 場 : 早 稲 田 大 学

共 催 : 日本品質管理学会 「医療の質安全部会」

9:00 ~ 10:00
【会場前 ホワイエ】

第 部 標準コンテンツ 相互レビューポスターセッション(全13領域)

・泌尿器科領域	田中良典・永江浩史・吉井慎一・瀬戸親
・循環器疾患領域	山内孝義・久島昌弘
・整形外科領域	勝尾信一・今田光一・松下雅樹・吹矢三恵子
・小児科領域	吉田 茂・永井庸次・内田正志・久保 実
・神経内科領域	高橋真冬・進藤 晃
・呼吸器外科領域	矢野 真・宮澤秀樹・栗原正利・奥村 栄・伊藤志門・伊藤宏之・片岡秀之
・NICU領域	加部一彦・小西央郎
・消化器内科領域	蒲生真紀夫・加藤俊介・枝 幸基
・呼吸器内科領域	蝶名林直彦・内山 伸・嶋田 元
・救急	織田 順・木村真一
・がん	河村 進・谷水正人・船田千秋・青儀健二郎・大住省三・若尾文彦 蒲生真紀夫・御子柴路朗
・糖尿病	菅野一男・調 進一郎・西田賢治・片山隆司・住友秀孝・桑原公一郎 大野 敦・名和知久礼・朝比奈崇介・赤司俊彦・松下美加・藤井仁美
・ユニットライブラリー	永井庸次・渡邊千登世・相馬孝博・庄子孝子・内山真木子・大山 瞳 船田千秋・村木泰子・吉原依里・蒲生真紀夫・高橋真冬・桜本秀明 長谷川由美・渡邊美由紀・阿部幸子・新井絹子・草野華世・関 利一 永江浩史・前堀直美・井上加野・竹内登美子・中野美由起・綿貫成明 河口てる子・横山悦子・東めぐみ・大沼扶久子・井上貴久美・浅田美和

10:00 ~ 12:00
【57号館 202】

第 部 研究フレームとアウトプット

1.本研究のねらいと今年度の計画・進捗状況	飯塚 悦功 (東京大学)
2.臨床プロセス知識構造化ツールとしての「PCAPS」	水流 聡子 (東京大学)
3.標準コンテンツの意義と開発プロセス	棟近 雅彦 (早稲田大学)
4.PCAPS - Builder(ver.1.0)の機能	加藤 康之 (株サイバー・ラボ)
5.PCAPS搭載電子カルテシステム(PCAPS-Administrator)開発について	統括班

12:00 ~ 13:30

休憩 (ポスターセッション含む)

13:30 ~ 15:30
【57号館 202】

第 部 標準コンテンツ 相互レビューワークショップ

・泌尿器科領域	田中良典	(武蔵野赤十字病院)
・循環器疾患領域	山内孝義	(株式会社日立製作所 水戸総合病院)
・整形外科領域	勝尾信一	(福井総合病院)
・小児科領域	吉田 茂	(名古屋大学医学部附属病院)
・神経内科領域	高橋真冬	(青梅市立総合病院)
・呼吸器外科領域	矢野 真	(武蔵野赤十字病院)
・NICU領域	加部一彦	(愛育病院)
・消化器内科領域	蒲生真紀夫	(みやぎ県南中核病院)
・呼吸器内科領域	蝶名林直彦	(聖路加国際病院)
・救急	織田 順	(社会保険中京病院)
・がん	河村 進	(独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター)
・糖尿病	菅野一男	(武蔵野赤十字病院)
・ユニットライブラリー	永井庸次	(株式会社日立製作所 水戸総合病院)

15:30 ~ 15:50

休憩

15:50 ~ 18:00
【57号館 202】

第 部 質経営ツール「PCAPS」熟考

1.PCAPSによるDPC評価の可能性	医療の質・安全部会	棟近 雅彦 永井 庸次 水流 聡子
2.講演: DPC導入病院における質経営意識の必要性		飛永 晃二 (健康保険諫早総合病院)
		【関連報告 佐野 雅隆 (早稲田大学理工学研究科 修士2年)】
3.パネルディスカッション: DPC評価改善ツールとしてのPCAPS電子カルテの可能性		
	パネルリーダー	飯塚 悦功 (東京大学 教授)
	パネリスト	伊藤 雅治 (全国社会保険協会連合会 理事長)
		齋藤 寿一 (社会保険中央総合病院 病院長)
		飛永 晃二 (健康保険諫早総合病院 病院長)
		井川 澄人 (医療法人医誠会 名誉病院長)
		進藤 晃 (大久野病院 病院長)
		須古 博信 (済生会熊本病院 病院長)
		永井 庸次 (株式会社日立製作所 水戸総合病院 病院長)
		信友 浩一 (九州大学 教授)

実行組織

実行委員長	飯塚 悦功(東京大学)
副実行委員長	棟近 雅彦(早稲田大学) 水流 聡子(東京大学)
実行委員	段ノ上秀雄(東京大学)・齋藤かほり(東京大学)・小島裕子(東京大学)・佐藤典子(東京大学)
	加藤信子(早稲田大学)・岡田優子(早稲田大学)・中田知廣(早稲田大学)
	塩飽哲生(東京大学博士課程)・金子雅明(早稲田大学博士課程)・加藤省吾(東京大学博士課程)
	佐野雅隆(早稲田大学修士課程)・赤井亮太(東京大学修士課程)・福島瑠依子(早稲田大学修士課程)
	東京大学飯塚研究室学生・早稲田大学棟近研究室学生

PCAPS-IMT研究会HP

<http://plaza.umin.ac.jp/~A-epath/index.html>

PCAPS-IMT事務局

お問い合わせ先

〒113-8656

東京都文京区本郷7-3-1 工学部5号館 625

東京大学飯塚研究室

TEL:03-5841-7299 FAX:03-5841-7276

E-mail: Office-PCAPS@umin.ac.jp

最終成果報告シンポジウム ご案内

日時: 2007年3月10日・11日 10:00 ~

詳細は上記 PCAPS-IMT HPにてお知らせ致します

本日の配布物

プログラム

書籍事例集2006年版

品質管理学会「医療の質安全部会」ご案内

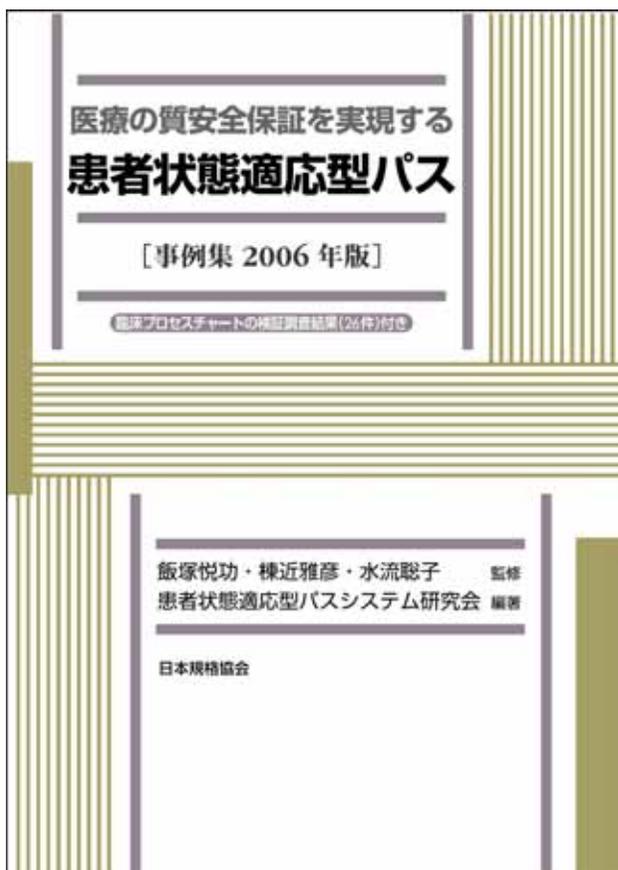
シンポジウム概要

開発されつつあるPCAPS標準コンテンツ約30件の紹介

臨床プロセスチャートとユニットシートという「計画系」を有する電子カルテに対する期待

医療の「質」を基軸とする経営の重要性と、その実現を支援するPCAPSの有用性

DPCの評価ツールとしてのPCAPSの可能性



**「医療の質安全保証を実現する
患者状態適応型パス事例集 2006年版」**

飯塚悦功・棟近雅彦・水流聡子 監修
患者状態適応型パスシステム開発研究会 編

日本規格協会 発行

¥2,940(税込み価格)